スマートデジタルチューナー

SMART DIGITAL TUNER

取扱説明書　KST-1000-J

このたびは、 極洋電機株式会社、 地上デジタルテレビチューナー
「SMART DIGITAL TUNER」 をお買い求めいただき、 誠にありがとうございます。
本製品をご利用いただくにあたって、 本書をよく読み正しくお使いください。
本書はお読みいただいた後も、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

SMART DIGITAL TUNER KST-1000-J

Ver.1.0

目次

はじめに

このたびは極洋電機株式会社、地上デジタルテレビチューナー「SMART DIGITAL TUNER」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品をご利用いただくにあたって、本書をよく読み正しくお使いください。本書はお読みいただいた後も、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。取り扱いを誤ったために生じた本製品やテレビ等の故障は、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と図記号の意味

〇誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〇本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。

⃠	本体や AC アダプターは、傾いた台の上など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障・怪我の原因となります。
⃠	付属の AC アダプターは、本製品専用です。付属の AC アダプター以外のものを電源として使用したり、付属の AC アダプターを他の機器に使用したりしないでください。火災・感電の原因となります。
⃠	AC アダプターは、本製品仕様に記載の電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
!	AC アダプターは、コンセントに完全に差し込んでください。隙間があるとチリやほこりがたまり、火災の原因となることがあります。また、定期的にコンセントから抜いて掃除してください。
⃠	本製品に付属のアクセサリや、指定のケーブル以外のものを本体に接続しないでください。
⃠	電源コードを傷つけたり、加工、加熱、無理なねじ曲げ、引っ張り等をしないでください。電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。 ・設置時に、電源コードを壁や棚などの間に挟み込まないでください。 ・電源コードに重いものを乗せたり、熱器具に近づけたりしないでください。 ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・電源コードを接続したまま、本体を移動しないでください。 ※万一、電源コードが傷んだら、販売店または弊社に交換をご依頼ください。
⃠	濡れた手で本製品に触らないでください。感電や本製品の故障の原因となります。
⃠	本製品に水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。本製品は、風呂場や湿気の多い場所では使用しないでください。火災・感電や故障の原因となります。
⃠	本製品を分解･改造･修理しないでください。火災･感電や故障の原因となります。自分で分解･改造・修理などをされた場合は、修理をお断りすることがあります。
	煙が出ている場合や、変な臭いや音がするなどの異常を感じた場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入った場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災･感電の原因となります。
⃠	雷が鳴り出したら、本体および、AC アダプター、ケーブル類に触れないでください。感電の原因となります。
!	本製品を使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
!	電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、発熱・液漏れ・破裂することがあります。
⃠	本体の通風孔を塞いだり、風通しの悪い場所で使用しないでください。また、発熱する他の機器と重ねて設置しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
!	通風孔のチリやほこりは、取り除いてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
!	設置する際には、上部に 6cm 以上、後方・左右に 10cm 以上の間隔をあけてください。

⚠注意

禁止	本製品は、次のような場所には設置しないでください。火災・感電の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。 ・温度・湿度が本製品の仕様に定めた使用環境を超えるところ ・結露するところ ・ほこりの多いところ ・平らでないところ ・直射日光のあたるところ ・火気の周辺や、暖房器具の送風口の近くなど熱気のこもるところ ・漏電・漏水の恐れがあるところ ・強い磁界や静電気が発生するところ
禁止	AC アダプターをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
禁止	電源コードは、束ねたままで使用しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。
禁止	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
禁止	本製品の上に物を置かないでください。傷や故障の原因となります。
指示	各接続コネクターのチリやほこりは、取り除いてください。故障の原因となります。
プラグを抜く	本製品を長期間使用しないときは、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
指示	本製品を長期間使用しないときは、リモコンから電池を取り出してください。電池の液漏れの原因となることがあります。電池の液漏れが起こった場合は、素手で触らないようにし、販売店または弊社にご相談ください。また、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
指示	リモコンに電池を入れる場合、極性（プラスとマイナスの向き）に注意してください。極性を間違えると、電池の液漏れ・破裂の原因となります。
指示	リモコンには、使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池を混在して使用しないでください。電池の液漏れ・破裂の原因となります。
プラグを抜く	お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
禁止	シンナー、ベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。 本製品は乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい時は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、よく絞ってから拭いてください。
指示	アンテナの配線、取り付けは専門技術者に依頼してください。 配線と取り付けは専門的な技術と経験が必要です。販売店または弊社にご相談ください。
指示	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

使用上のご注意

- 本製品は ARIB（電波産業会） 規格に基づいた仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ビデオデッキ、DVD レコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することは禁止されています。
- 本製品の不具合により、視聴または録画できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。
- 万一、本製品の不具合によって、本製品が記憶するデジタル放送に関する情報が消失した場合の復元はできません。その内容の補償については応じられませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品が操作できなくなった場合は、本体の電源を切り、再度電源を入れてください。それでも改善されないときは、AC アダプターをコンセントから抜き、しばらくたってから再度差し込んでください。
- 本製品に接続されたテレビやモニターに、長時間静止画を映さないでください。画面に映像が影のように残る恐れがあります。
- B-CAS カード（IC カード）はデジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。お客様の責任で、破損、紛失などが発生した場合、再発行費用が必要となります。万一、破損、紛失などが発生した場合は、B-CAS カードカスタマーセンターへご連絡ください。
- 本製品は、BS デジタルチューナーおよび 110 度 CS デジタルチューナーを内蔵しておりません。
- 地上デジタル放送を受信するためには対応した UHF アンテナが必要です。最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。
  アンテナおよび本製品が正しく設置されており、接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる建造物が建っていたり、電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できない、音声が途切れる、映像が止まる、ブロックノイズが出るなどの障害が発生することがあります。
- 本製品の受信周波数帯域（470 ～ 770MHz）と同じ周波数を用いた携帯電話・無線機などの機器を、本製品やアンテナ、ケーブルの近くで使用すると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 本製品は、緊急警報放送による自動起動には対応しておりません。
- 本製品に接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- この取扱説明書に記載されている画面は説明用のものであり、実際に画面に表示されるものと異なる場合があります。
- 商品の仕様およびデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。

地上デジタル放送の視聴について

■地上デジタル放送は、放送サービス可能な地域で視聴いただけます。
■地上デジタル放送を視聴するには、接続されるTVアンテナが地上デジタル放送の受信に対応している必要があります。UHF（CH.13 〜 CH.62）を受信できるTVアンテナを接続してください。
■本製品は、ワンセグ放送受信に対応しています。ワンセグは、地上デジタル放送の1セグメント分を利用した、主として携帯電話や移動体向けの放送サービスです。ワンセグはフルセグと比較して、画質は劣るものの受信エリアが広いことが特徴のひとつです。
■地上デジタル放送では、受信状態が悪くなると、特定の放送局しか受信できない、音声が途切れる、映像が止まる、ブロックノイズが出るなどの障害が発生することがあります。
■地上デジタル放送の詳細については、一般社団法人　デジタル放送推進協会のホームページ等でご確認ください。

内容物の確認

製品本体を設置、接続する前に商品箱の中に下記の物が含まれていることを必ず確認してください。

● SMART DIGITAL TUNER

製品本体	… 1個
リモコン	… 1個
電池（リモコン動作確認用）	… 2本
AVケーブル	… 1本
B-CASカード	… 1枚
取扱説明書兼保証書（本書）	… 1冊
フットプレート	… 2枚
フット固定ネジ	… 2本
ACアダプター	… 1個

製品パッケージにはテレビアンテナケーブル・分配器等は同梱されておりません。必要に応じて別途ご用意ください。

製品仕様

●本体

品名	SMART DIGITAL TUNER
型番	KST-1000-J
放送方式	地上デジタル放送、ワンセグ放送
インターフェース	HDMI 出力 x1
	ビデオ出力 (RCA 端子) x1
	USB2.0 ポート x1 (メンテナンス用)
	アンテナ　入力端子 x1　出力端子 x1
	電源端子 x1
テレビチューナー	地上デジタル放送　ISDB-T 方式 (UHF13 ～ 62ch)
電源	AC100 ～ 240V 50/60Hz (AC アダプター)
使用温度範囲	0℃～ 40℃
使用湿度範囲	20% ～ 80% (結露のないこと)
外形寸法	(幅) 190mm x (高さ) 42mm x (奥行) 115mm
質量	約 466g (本体のみ)

●リモコン

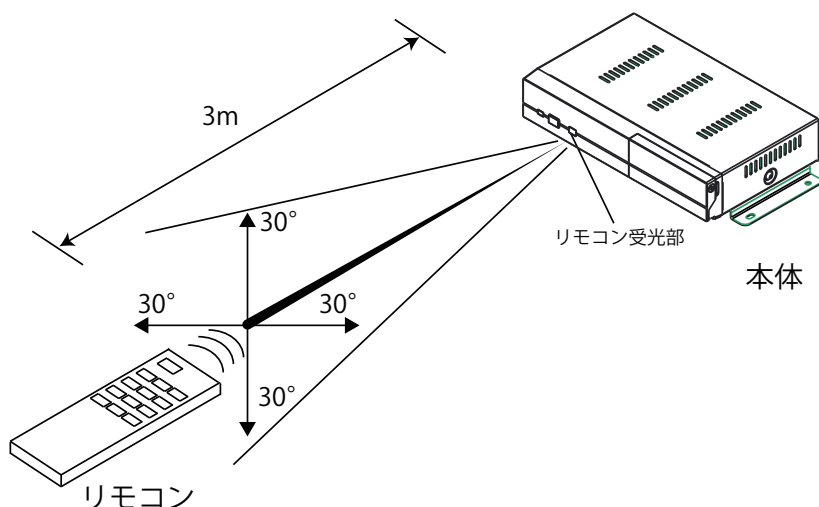
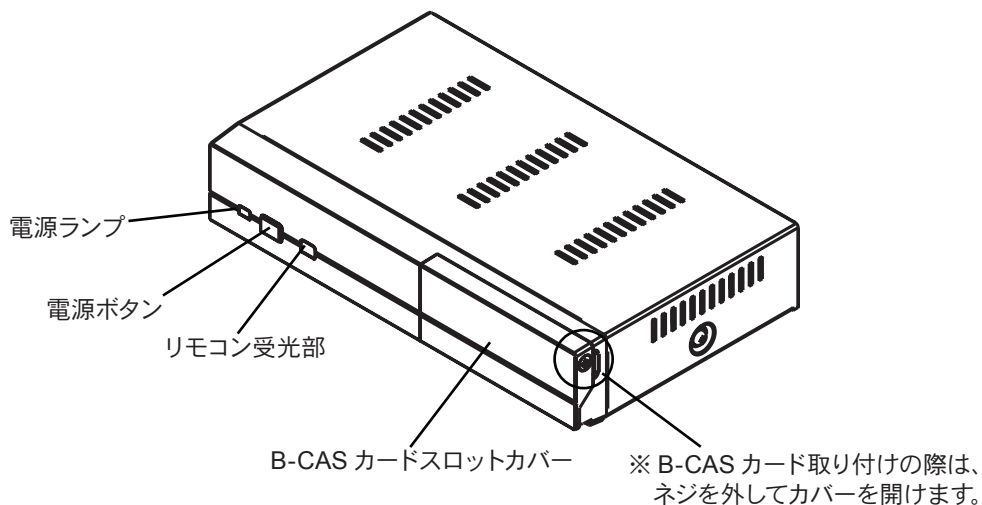
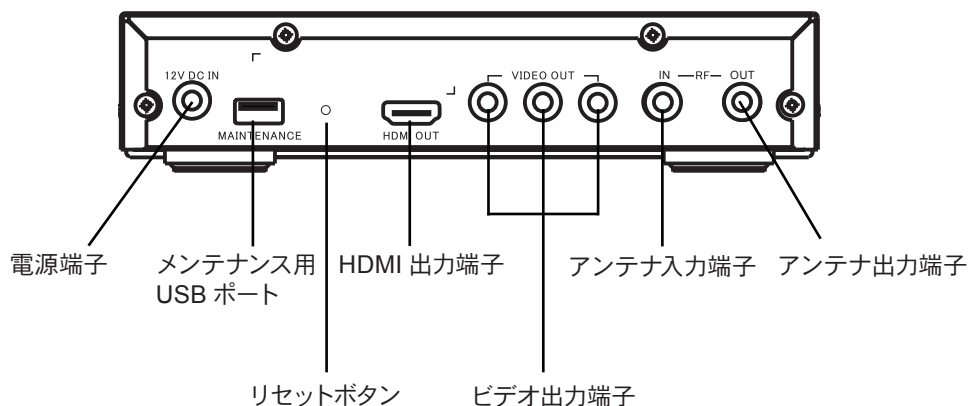
電源	単四形乾電池 (1.5V) x2
作動距離	リモコン受信部の正面から約 3m 以内
作動角度	リモコン受光部の垂直軸に対して上下左右 30°
外形寸法	(幅) 49mm x (高さ) 27mm x (奥行) 185mm
質量	約 82g (乾電池除く)

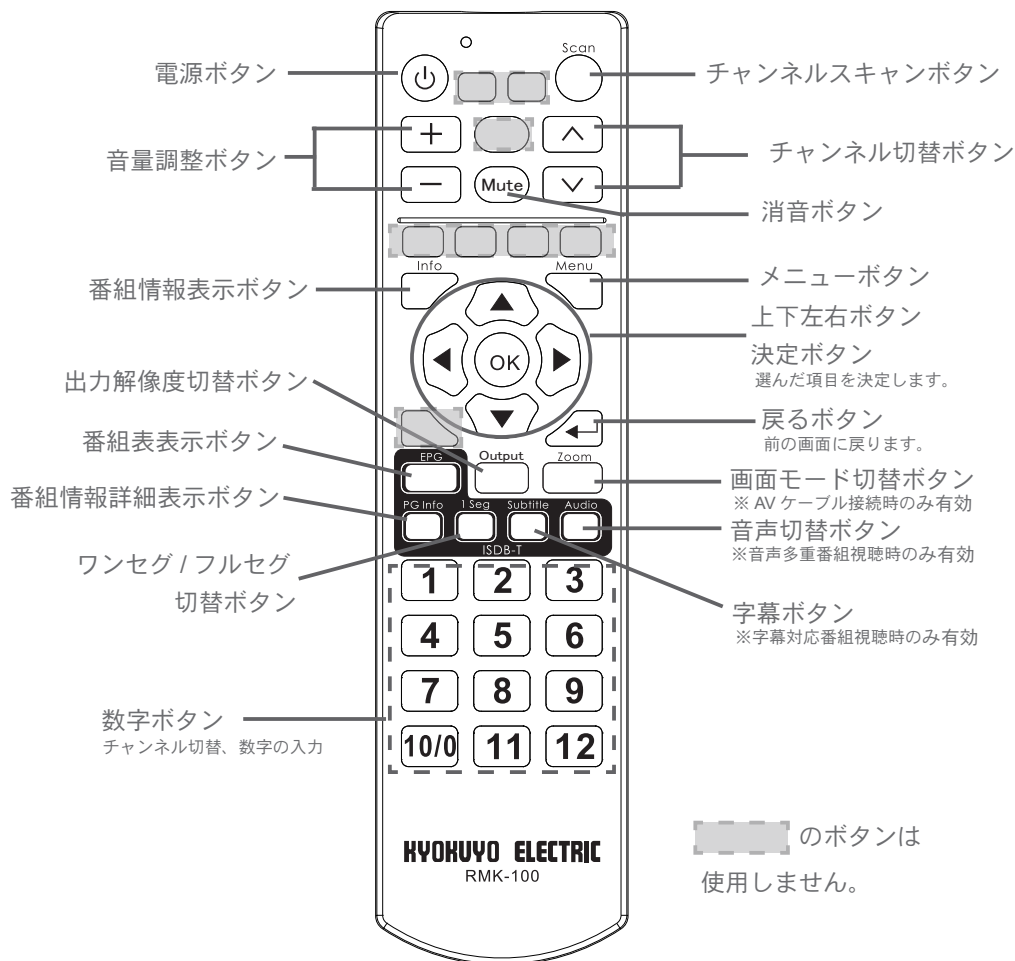
本体各部名称

● 前面

電源ランプ
電源ボタン
リモコン受光部
B-CAS カードスロットカバー
※ B-CAS カード取り付けの際は、
ネジを外してカバーを開けます。

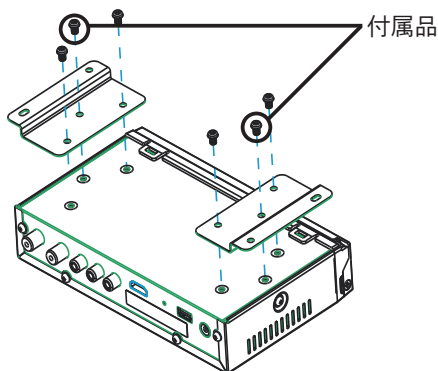
● 後面

12V DC IN
MAINTENANCE
HDMI OUT
VIDEO OUT
IN
RF
OUT
電源端子
メンテナンス用
USB ポート
HDMI 出力端子
アンテナ入力端子
アンテナ出力端子
リセットボタン
ビデオ出力端子

リモコン各部名称

リモコンを操作するときは、本体の［リモコン受光部］に向けてボタンを押してください。

付属の電池は、初期動作確認用です。
早めにお取り換えください。

準備

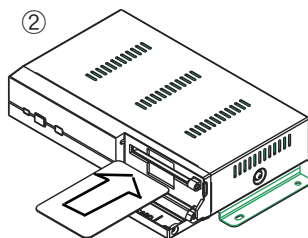
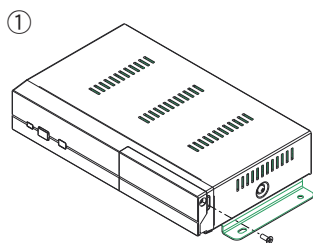
● フットプレート取付

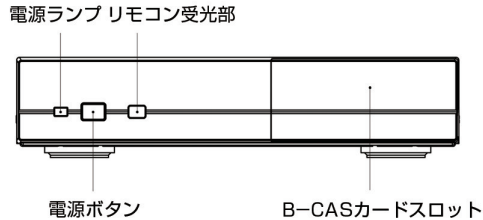
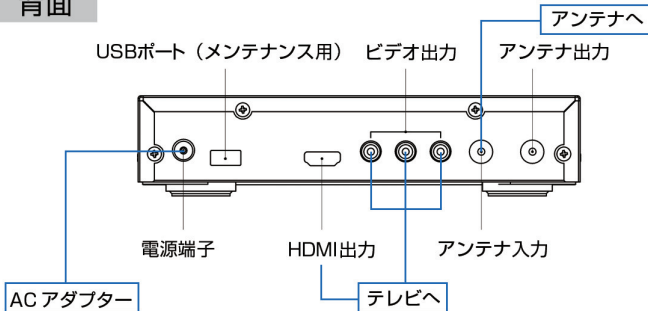
本体をラックなどに固定するためにフットプレートを取り付ける場合は、底面についている円形のフットを外し、下図のとおり、取り付けてください。

● B-CAS カード挿入

① B-CAS カードスロットカバー側面のネジを外します。

② 青い面を上にして、B-CAS カード記載の矢印どおりに挿入した後、カバーを閉じてからネジを閉めます。

①

②

● 接続方法

前面

背面

※ AV ケーブル、HDMI ケーブルはどちらか一方を接続

1. アンテナを接続

アンテナケーブル（別売）を用いて、本製品のアンテナ入力（RF-IN）端子と壁面のアンテナ端子を接続します。

2. テレビを接続

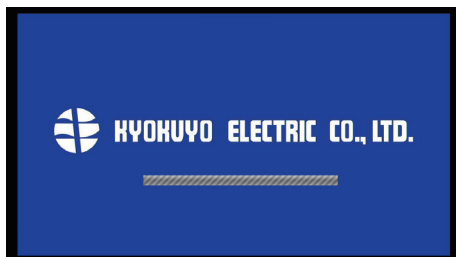
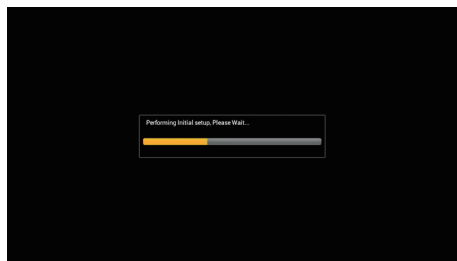
AV ケーブル（付属）を用いて、本製品のビデオ出力（VIDEO OUT）端子とテレビの各端子を接続します。（ビデオ接続）
HDMI ケーブル（別売）を用いて接続することも可能です。※（HDMI 接続）

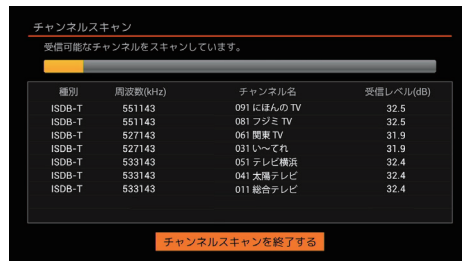
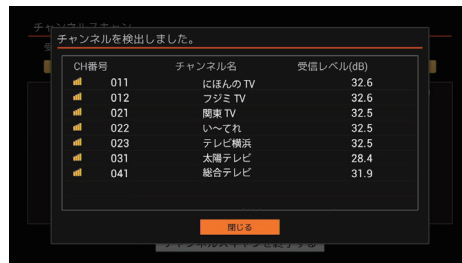
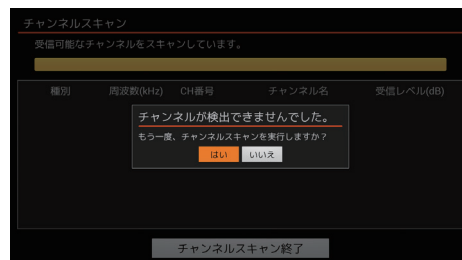
> ※ HDMI ケーブルを用いると、より高画質の映像を映すことが可能となります。
> ※ HDMI 信号は著作権保護機能の相互認識が必要なため、機器同士の確認作業が必要になります。そのため、映像の表示までには多少の時間がかかります。表示までの時間はお使いのテレビにより異なります。
> ※ AV ケーブル、HDMI ケーブルは、両方同時に接続せず、どちらか一方のみ接続してください。

3. AC アダプターをつなぐ

AC アダプター（付属）の端子を本製品の電源（12V DC IN）端子につなぎ、プラグをコンセントに差し込みます。
通電されると本製品前面の電源ランプが赤色に点灯します。

初期設定をする

1. 電源ボタンを押します。（電源ランプは赤色から緑色に変わります）
2. 起動画面が表示されます。

3. アプリケーションの初期設定が自動的に開始されます。

4. アプリケーションの初期設定完了後、言語選択画面が表示されますので、日本語、英語どちらかを選択してください。

5. 自動的にチャンネルスキャンがはじまります。
途中で終了するには、「チャンネルスキャンを終了する」を選択してください。

6. チャンネルスキャンが終了すると、検出されたチャンネルが一覧表示されます。
「閉じる」を選択してください。
※何も操作しない場合も、しばらくすると自動的に画面が閉じられます。
その後、テレビ映像が表示されます。

チャンネルスキャンした結果、受信感度が悪い場合などによりチャンネルが 1 件も検出できなかったときは、再スキャンウィンドウが表示されます。
再度チャンネルスキャンを実行する場合、「はい」を選択してください。

以上で初期設定は完了です。

テレビを見る

本体もしくはリモコンの電源ボタンから電源を入れるとテレビ映像が表示されます。

視聴画面

情報バー

● チャンネルを切り替える

- リモコンの数字ボタン [1] ～ [12] を押します。割り当てられた放送局に切り替わります。※
- リモコンのチャンネル切替ボタン [∧][∨] を押します。チャンネルが順番に切り替わります。

● 音量を変える

リモコンの音量調整ボタン [＋][－] を押します。消音ボタン [Mute] を押すと音声を消すことができます。

● 音声を切り替える

視聴している番組が音声多重放送の場合、リモコンの音声切替ボタン [Audio] を押すと音声（主音声、副音声）を切り替えることができます。
リモコンのメニューボタン [Menu] を押して、メニュー画面を表示し「音声切り替え」からも切り替えできます。（19 ページ参照）

● 字幕を表示する

視聴している番組が字幕放送の場合、リモコンの字幕ボタン [Subtitle] を押すと字幕を表示することができます。
リモコンのメニューボタン [Menu] を押して、メニュー画面を表示し「字幕切り替え」からも表示できます。（19 ページ参照）

※デジタル放送はひとつのチャンネルに同時に 3 つの放送を行うことが可能です。同一チャンネルで、同時に複数の放送を行うことをマルチ放送と呼びます。チャンネル番号は 3 桁の数字で構成されており、最初の 2 桁がリモコンキー、下 1 桁の数字がマルチ放送時のチャンネル識別番号（1: メインチャンネル、2,3：サブチャンネル）を表します。
例：　チャンネル番号 011 …　リモコンの数字ボタン [1] を押す。
　　　チャンネル番号 101 …　リモコンの数字ボタン [10/0] を押す。

番組表（EPG）を表示する

メニュー画面で「番組表」や、リモコンの番組表示ボタン [EPG] を押すことで、番組表が表示されます。

※番組表はテレビへの接続方法によって表示が異なります。
※受信レベルが低いと、番組表が表示されない場合があります。
※受信レベルが低く、ワンセグ用の番組表しか取得できない場合は、5 番組分しか取得できません。
※電源を入れた直後は、番組表のデータを取得するまでしばらく時間がかかります。

● ビデオ接続時

ビデオ接続の場合、解像度の影響により、視聴している 1 チャンネル表示となります。

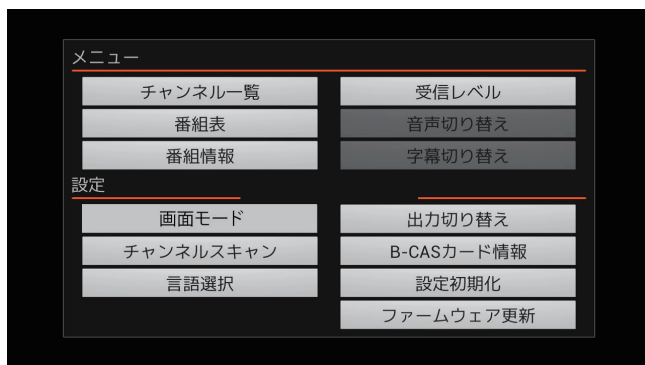
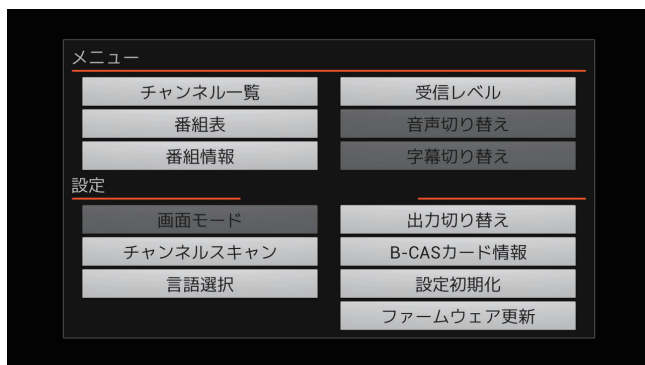
● HDMI 接続時

HDMI 接続の場合、5 チャンネル表示の高機能な電子番組表となります。

番組を選択し、 リモコンの決定ボタン [OK] を押すことで、 番組の詳細情報を表示します。「このチャンネルに切り替える」を押すと、該当するチャンネルに切り替わります。

メニュー画面

視聴画面にて、リモコンのメニューボタン [Menu] を押すことでメニュー画面が表示されます。メニュー画面の項目は、接続ケーブルの種類、現在選択しているチャンネルの放送種類によって選択可能な項目が変化します。

● ビデオ接続時

● HDMI 接続時

・「音声切り替え」は、音声多重放送視聴時に選択可能です。（19 ページ参照）
・「字幕切り替え」は、字幕放送視聴時に選択可能です。（19 ページ参照）
・「画面モード」は、ビデオ接続時に選択可能です。（20 ページ参照）

チャンネル一覧

メニュー画面で「チャンネル一覧」を選択すると、チャンネルスキャンで検出したチャンネルが一覧表示されます。
チャンネルを選んで、リモコンの決定ボタン [OK] を押すと、選択したチャンネルを視聴することができます。

リモコンの上下左右ボタン [◀][▶] を押すことでサブチャンネルの表示有無を切り替えることができます。
[▶] を押すとサブチャンネルを含めた全チャンネルを表示します。
[◀] を押すとサブチャンネルを除いたメインチャンネルのみを表示します。

サブチャンネル表示例

番組情報

メニュー画面で「番組情報」や、リモコンの番組情報詳細表示ボタン [PG Info] を押すことで、視聴している番組の詳細情報を表示します。

受信レベル

メニュー画面にて「受信レベル」を選択すると、視聴しているチャンネルの受信レベル（C/N 値）が表示されます。

受信レベル画面は、視聴しているチャンネルと切替候補チャンネルの受信レベルを表示し、受信レベルを確認することができます。

※切替候補チャンネルとは、視聴しているチャンネルの受信レベルが低くなり、視聴できなくなった場合に、代わりに視聴できるチャンネルの候補となります。視聴しているチャンネルの受信レベルが低くなった場合、受信レベルの高い切替候補のチャンネルに自動で切り替わります。（詳しくは 25 ページ参照）

音声切り替え

音声多重放送視聴時、メニュー画面で「音声切り替え」や、リモコンの音声切替ボタン[Audio] を押すことで、現在視聴している番組の音声を切り替えることができます。
視聴画面でリモコンの番組情報表示ボタン [Info] を押すと、現在選択している音声が視聴画面上部の情報バーに表示されます。

チャンネルを変更した場合は、音声切り替えの設定はリセットされます。

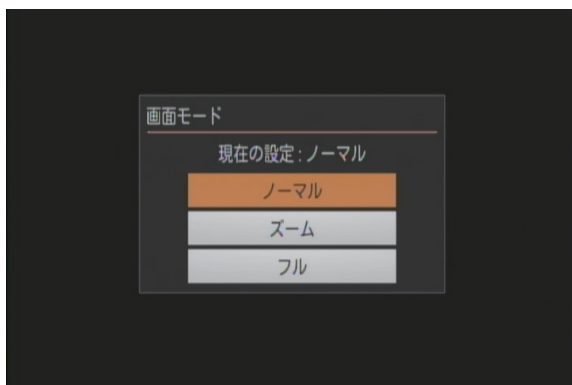
字幕切り替え

字幕放送視聴時、メニュー画面で「字幕切り替え」や、リモコンの字幕ボタン [Subtitle] を押すことで、現在視聴している番組の字幕表示を切り替えることができます。
視聴画面でリモコンの番組情報表示ボタン [Info] を押すと、字幕表示の有無が視聴画面上部の情報バーに表示されます。

チャンネルを変更した場合は、字幕切り替えの設定はリセットされます。

画面モード

ビデオ接続時、 メニュー画面で「画面モード」や、 リモコンの画面モード切替ボタン [Zoom] を押すことで、 画面サイズを切り替えることができます。

画面モードは 3 種類あり､｢ノーマル｣､｢フル｣､｢ズーム｣の 3 種類の切り替えが可能です。

ノーマル（レターボックス）　ズーム　フル

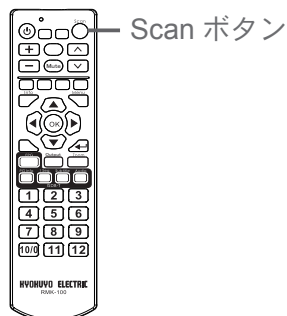
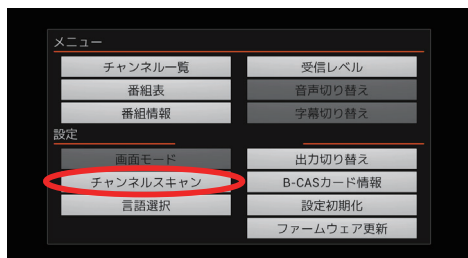
4:3 のテレビにビデオ接続する場合は、 お好みに合わせて、 画面モードを切り替えてください。
16:9 のテレビにビデオ接続する場合は、「フル」 を選択した上で、 テレビ側の設定も「フル」 にすることで、 自然な表示になります。

※ HDMI 接続時は、「画面モード」 は「フル」 になります。
　メニュー画面の「画面モード」 は選択できません。

チャンネルスキャン

メニュー画面で「チャンネルスキャン」や、リモコンのチャンネルスキャンボタン [Scan] を押すことで、チャンネルスキャンを実行することができます。※ (12 ページ参照)

・メニュー画面からチャンネルスキャンを行う場合は、「チャンネルスキャン」を選択

・リモコンからチャンネルスキャンを行う場合は、[Scan] ボタンを押す

※本製品の電源 OFF 状態で移動した場合などは電源投入後にチャンネルスキャンを実行することをお勧めします。

言語選択

メニュー画面で「言語選択」を選択することでメニュー画面の表示言語 (日本語、英語) を変更することができます。

出力切り替え

メニュー画面で「出力切り替え」や、リモコンの出力解像度切替ボタン [Output] を押すことで、テレビの出力モードを切り替えることができます。

ビデオ接続の場合、出力モード「NTSC」、「PAL」の切り替えが可能です。
出力モードの違いで文字が読み取れず、選択操作ができない場合は、リモコンの出力解像度切替ボタン [Output] を押し続けることでも切り替え可能です。

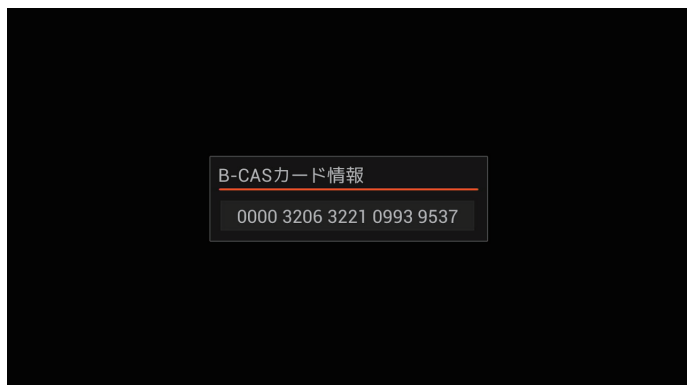
※日本のテレビは「NTSC」に対応しております。海外で購入されたテレビ等では「PAL」の入力設定の場合がありますので、映像が正しく表示されないときは、出力モードを切り替えて、正しく表示されるか確認してください。

HDMI 接続の場合、出力モードは「HDMI 720p」、「HDMI 1080i」、「HDMI 1080p」の 3 種類の切り替えが可能です。「HDMI 1080p」は映像解像度 1920x1080 プログレッシブ出力となるので、「HDMI 720p」と比べると、より高画質な映像出力設定となります。 ※「HDMI 1080p」で使用する際は、ハイスピード HDMI ケーブルが必要になります。

出力モードを切り替える場合は、「この設定にする」を選択してください。
設定を戻す場合は、「元の設定に戻す」を選択してください。

しばらく操作せずにそのままにしておくと自動で元の設定に戻ります。
※初期設定は、ビデオ接続時「NTSC」、HDMI 接続時「HDMI 720p」、です。

B-CAS カード情報

メニュー画面にて「B-CAS カード情報」を選択することで、B-CAS カードの番号情報（20 桁）を表示します。

リモコンの戻るボタン［↵］を押すことで、B-CAS カード情報画面を閉じます。

設定初期化

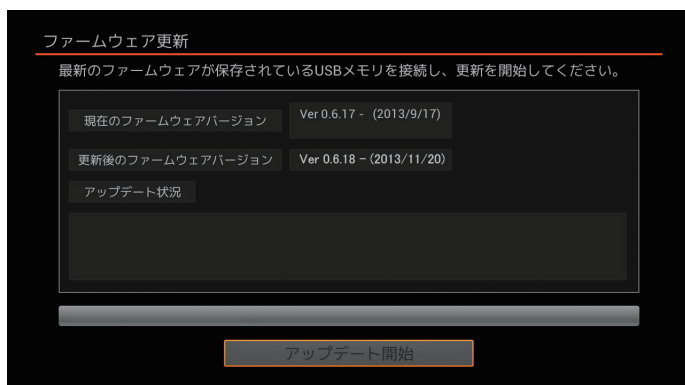
メニュー画面にて「設定初期化」を選択することで、設定初期化画面を表示します。

「はい」を選択すると、チャンネルスキャンや番組表等の情報を削除し、再起動します。
「いいえ」を選択すると、設定初期化画面を閉じます。
※設定初期化を行う場合は、AV ケーブル、HDMI ケーブルどちらか一方のみ接続した状態で行ってください。
同時に接続した場合、HDMI 表示画面では一部画面が表示されません。

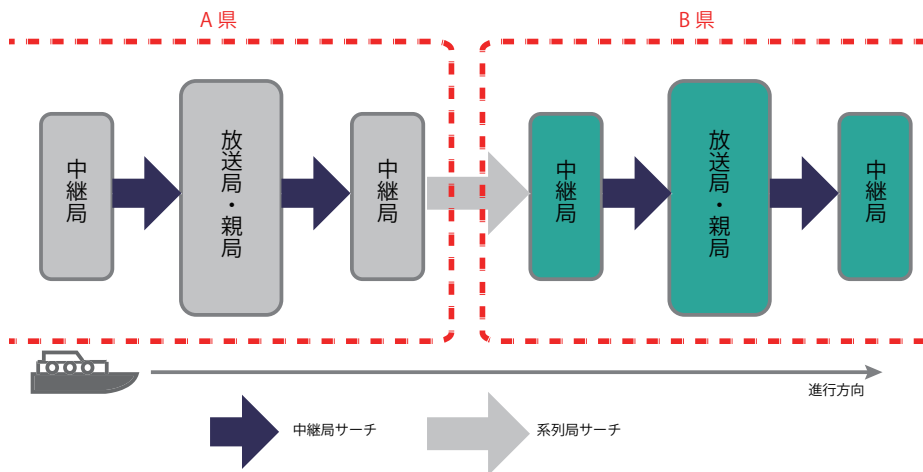
ファームウェア更新

メニュー画面にて「ファームウェア更新」を選択することで、ファームウェア更新画面を表示します。

※ファームウェア更新を行う場合は、事前にお手持ちの USB メモリのルート直下にファームウェアデータを格納して、その USB メモリを本体の USB ポートに接続した状態で行ってください。ファームウェア更新後、自動的に起動します。
（更新所要時間：約５分）

ファームウェアデータは、下記よりダウンロードできます。
http://www.kyokuyoe.co.jp/（極洋電機 HP アドレス）

※ファームウェア更新を行う場合は、AV ケーブル、HDMI ケーブルどちらか一方のみ接続した状態で行ってください。
同時に接続した場合、HDMI 表示画面では一部画面が表示されません。
※ファームウェア更新中に AC アダプターを抜かないようご注意ください。
製品の故障の原因となる可能性があります。

中継局 / 系列局自動サーチ

本製品は、中継局 / 系列局自動サーチ機能を搭載しております。
中継局 / 系列局自動サーチとは、船舶移動中にエリアが変わって放送が受信できなくなった場合に、受信していた放送局の中継局および系列局の放送が受信できるまで自動でサーチし続ける機能です。
受信していた放送局に中継局がある場合、その中継局の選局をしたり、エリア内に同じ系列に属する系列局がある場合、その系列局の選局をしたりしてサーチ動作を続けます。

※地上デジタル放送は、広地域で同一の放送を実現するため、放送局（親局）から送出された電波を中継局が受け、中継局から再送信しています。

※中継局サーチは、もっとも強い電波を発する親局や中継局に自動で切り替わります。
例）NHK 大阪→ NHK 大阪

※系列局サーチは、同じ放送を行う中継局が見つからなかった際、同じ放送を行っている系列局を探し、自動で切り替わります。
例）NHK 大阪→ NHK 神戸

「中継局」とは、親局だけでは放送区域がカバーしきれないため、それを補う目的で同じ放送内容を送信する補助的な放送局のことです。

「系列局」とは、同じ「ネットワーク系列」に属する放送局のことです。
系列局での放送内容は必ずしも同じであるとは限りません。

アンテナマークと電波状態

アンテナマークと電波状態の関係は下図の通りです。

アンテナマーク	電波状態	受信レベル (C/N 値)	視聴の目安
	圏外	0 ～ 8	視聴できません
	1 本	8 ～ 10	
	2 本	10 ～ 18	ワンセグ
	3 本	18 ～ 25	ワンセグ または フルセグ
	4 本	25 ～	フルセグ

受信レベル（C/N 値）が低い場合でフルセグで安定した受信が行えない場合は、「ワンセグに切り替えます」というメッセージが画面上に表示され、フルセグからワンセグに自動的に切り替わります。ワンセグ視聴時は、画面左下にワンセグマークが表示されます。

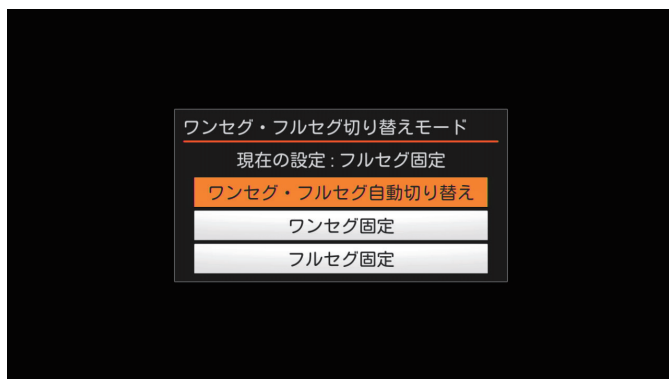
ワンセグはフルセグと比較すると、受信エリアが広いかわりに映像は粗くなります。

解像度　フルセグ：1440 x 1080 30fps

　　　　ワンセグ：320 x 180 15fps

ワンセグ / フルセグ切り替え

リモコンのワンセグ / フルセグ切替ボタン [1Seg] を押すことで「ワンセグ・フルセグ自動切り替えモード」、「ワンセグ固定モード」、「フルセグ固定モード」 を切り替えることができます。

受信レベルが安定せず、ワンセグ / フルセグが頻繁に切り替わることにより視聴しづらい場合に便利にお使いいただけます。

※初期設定は受信レベルによってワンセグ、フルセグを自動で切り替える「ワンセグ・フルセグ自動切り替え」となっております。

本体リセット

本体リセットを行うと、設定が初期化されるだけでなくファームウェアも工場出荷時に戻されます。そのため本操作は、通常行わないでください。

※メニューからの設定初期化は、設定が初期化されるだけでファームウェアは工場出荷時には戻りません。

※製品がうまく動作しないときは、まず AC アダプターを抜き差しした後で電源を ON にして正しく動作するか確認してください。

リセット方法

① 本体背面にあるリセットボタンを押しながら電源ボタンを押します。
※電源ボタンを押した後もリセットボタンは押したままにしてください。

② 電源ランプが緑→赤→緑と交互に点滅し続けます。（約 4 分）
※点滅が開始したら、リセットボタンは離してください。

③ 点滅が終了すると、電源ランプが緑色に点灯し、本体リセットは完了です。
約２０秒後に起動画面が表示されます。

メッセージ一覧

画面に表示されるメッセージと説明は下記となります。

メッセージ	内容
B-CAS カードを挿入してください	B-CAS カードが挿入されていない、もしくは、正しく挿入されていない際に表示されます。
チャンネルが割り当てられていません	リモコンの数字ボタンにチャンネルが割り当てられていない際に表示されます。
番組情報が取得できていません	番組情報が取得できていない際に表示されます。
フルセグに切り替えます	受信状況によってワンセグ / フルセグが切り替わる際に表示されます。
ワンセグに切り替えます	
中継局・系列局を切り替えます	受信状況によって中継局・系列局が切り替わる際に表示されます。
信号低下のため、番組が表示できません	視聴しているチャンネルの受信レベルが低い場合に表示されます。
使用できるチャンネルがありません	使用前にチャンネルスキャンを行っていない場合や、視聴しているチャンネルの受信レベルが低いためすべてのチャンネルが受信できない場合に表示されます。

困ったときに

こんなときは	ここを確かめてください
全く動作しなくなった	・ AC アダプターを抜き差しして電源を入れてください。 ・ 本体のリセット操作を行ってください。（28 ページ参照）
テレビ映像が表示されない	・ アンテナ線が本体のアンテナ入力端子に正しく接続されているか確認してください。 ・ AV ケーブルまたは HDMI ケーブルがしっかり差さっているか確認してください。 ・ B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか確認してください。 ・ 受信レベルを確認して、電波が弱くないか確認してください。（18、26 ページ参照） ・ チャンネル一覧から、他のチャンネルを選局してください。
テレビの音声が聞こえない	・ ミュートになっていないか、またはボリュームが小さくなっていないか確認してください。 ・ AV ケーブルまたは HDMI ケーブルがしっかり差さっているか確認してください。
メニューの「字幕切り替え」が選択できない（リモコンの字幕ボタン [Subtitle] **がきかない）**	・ 字幕放送視聴時に選択が可能です。
メニューの「音声切り替え」が選択できない（リモコンの音声切替ボタン [Audio] **がきかない）**	・ 音声多重放送視聴時に選択が可能です。
メニューの「画面モード」が選択できない	・ HDMI 接続時には選択できません。ビデオ接続時のみ選択が可能です。（20 ページ参照）

こんなときは	ここを確かめてください
リモコンが操作できない	・電池が消耗していないか、正しくセットされているか確認してください。 ・本体のリモコン受光部にリモコンを向けているか、またリモコンの作動距離内で操作しているか確認してください。(6 ページ参照) ・本体の AC アダプターを抜き差しして電源を入れなおして操作できるか確認してください。
自動でワンセグ / フルセグの切り替えが行われない	・受信レベルに変化がない場合、切り替えは行われません。(26 ページ参照) ・ワンセグ、フルセグの固定モードになっていないか確認してください。「ワンセグ・フルセグ自動切り替えモード」時のみ受信レベルによって自動で切り替えが行われます。(27 ページ参照)
字幕を表示したい	・字幕放送視聴時にメニュー画面で「字幕切り替え」や、リモコンの字幕ボタン [Subtitle] を押すことで、現在視聴している番組の字幕表示を切り替えることが可能です。(19 ページ参照)
音声を切り替えたい	・音声多重放送視聴時にメニュー画面で「音声切り替え」や、リモコンの音声切替ボタン [Audio] を押すことで、現在視聴している番組の音声を切り替えることが可能です。(19 ページ参照)
電子番組表 (EPG) **が表示されない**	・番組表データの受信は電源を ON にした後に開始されますが、受信には時間がかかります。しばらくお待ちください。

製品に関するお問い合わせ

製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記へお電話いただくか、またはホームページからご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、回答に多少お時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

極洋電機（株）　問い合わせ窓口

TEL: 06-6581-5814　9:00 ～ 17:00

（土、日、祝祭日、弊社指定休日は除く）

HP: http://www.kyokuyoe.co.jp/

■製品に関する最新の情報

製品に関する詳しい情報を、弊社ホームページで公開しています。また、最新のファームウェア、よくあるお問い合わせなども掲載しています。是非一度ご覧ください。

http://www.kyokuyoe.co.jp/

この項では、本製品の特長である「ワンセグ・フルセグ自動切り替え」と「中継局・系列局自動サーチ」機能について、ご利用中の便利な使い方とご留意いただきたい事項をまとめています。本製品の設定方法や操作方法については、取扱説明書の本編をご確認ください。

本製品はその瞬間の電波状況に最適なモード（フルセグもしくはワンセグ）を自動で選択し、表示しています。
また、受信できる放送局を自動でサーチし続ける機能により、受信エリアが変わった場合でもチューナーの設定変更（再チャンネルスキャン）を行う必要がありません。
これらの機能により、通常のご利用においては特段の設定を行っていただく必要はございませんが、ご利用の状況により以下をお試しください。

■ フルセグとワンセグが頻繁に切り替わって煩わしい

受信している電波状況が良くなったり悪くなったりを繰り返している状態です。
リモコンのワンセグ / フルセグ切替ボタン [1Seg] を押して、ワンセグ固定モードにすると、安定したワンセグ映像をお楽しみいただけます。

■ 映像・音声が途絶えても高画質でテレビを楽しみたい

リモコンのワンセグ / フルセグ切替ボタン [1Seg] を押して、フルセグ固定モードにすると、高画質での映像をお楽しみいただけます。ただし、受信している電波状況が悪くなった場合は、映像・音声が受信できなくなります。

■ 電源を OFF にした状態で移動した場合

移動先の放送局が元にいた場所と異なる場合は、受信できる放送局を自動でサーチする機能に時間がかかります。したがって、電源投入後にリモコンのチャンネルスキャンボタン [Scan] を押して、チャンネルスキャンを行っていただくことをお勧めします。

■ 電源 ON 状態であっても、電波のないエリアを移動した場合

上記同様、リモコンのチャンネルスキャンボタン [Scan] を押すことにより、より早く移動先で受信できる放送局をサーチすることができます。

製 品 保 証 書

保証規定：　保証期間内でも次の場合には有償修理になります。

1）　使用上の誤りおよび当社以外の者による改造、修理に起因する故障、損傷の場合

2）　お客様の責任による輸送、移動時の落下等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合

3）　火災、煙害、ガス害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他の天災地変等による故障、損傷の場合

4）　本製品に接続している機器の故障に起因する故障の場合

5）　保証書のご提示がない場合、また保証書の所定事項に未記入の箇所がある、字句を書き換えられた場合

＊注意

●本製品に生じた故障に関し、当社は本保証書に基づく無償修理以外の責を負いません。

●本保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

●本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●本製品の修理をご依頼される場合、本製品と本保証書を弊社にご送付ください。
　発送時の送料はお客様負担となります。ご返送時の送料は弊社で負担させていただきます。

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

●修理のためにお送りいただいた本製品または、本製品の一部に関しては弊社にて引き取らせていただくことがあります。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無償修理をお約束するものです。
　したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、
　およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●※印欄に記入のない場合、有効となりませんので必ず記入の有無をご確認ください。

保証期間	1年間
製品名	SMART DIGITAL TUNER
シリアル No.※	
購入日※	年　　月　　日
お名前※	
電話番号	
ご住所	
販売店※	

極洋電機株式会社

〒550-0023 大阪府大阪市西区千代崎1丁目19番1号
TEL 06-6581-5814（代）FAX 06-6584-0566